

原作 アリエル・ドルフマン 翻訳 飯島みどり

リーディング公演

# 死と乙女

*La muerte y la doncella*

(岩波文庫『死と乙女』)

©Ariel Dorfman

観劇 & 庭園見学

## 名建築で観劇を

「戯曲の名作」リーディングと「実業家の名邸宅」のコラボレーション！

詳細・ご予約はコチラから



予約サイト  
【Peatix】



演出 水野玲子  
Reiko Mizuno

出演 山下智代  
Tomoyo Yamashita

林田一高  
Kazuhiko Hayashida

寿寿  
Hisashi Kotobuki

音楽・演奏 後藤浩明  
Hirotaki Goto

2026 全3回公演

4/10 FRI

① 15:00- 開演

4/11 SAT

② 12:00- 開演

③ 17:00- 開演

開演前に庭園と建物の一部をご見学頂けます

Place

松本記念  
音楽迎賓館  
二子玉川駅又は  
成城学園前駅よりバス

Ticket

一般 ¥4,500  
学生 ¥2,000  
犬猫応援  
¥5,000  
¥10,000



## 松本記念 音楽迎賓館

パイオニア創業者の  
松本望・千代夫妻の邸宅

犬猫会



INUNEKOKI

言葉をし 声を ライブで 浴びる 今ここで

俳優が台本を手にした状態で 上演するスタイルです。



夜。海辺の家。

シューベルトの四重奏曲から

逃げ続けるパウリナ。

偶然にも夫ヘラルドを車で送って来た

医師ロベルトの声を聞くや、

封印したはずの記憶が

彼女の眼前に躍り出る。

真実を、裁きを、再生を

それぞれに求める3人が奏でる、

戦慄の心理サスペンス。

ローレンス・オリビエ賞

優秀戯曲賞を受賞した名作の

新訳による本邦初の舞台、

再々々演!

犬猫会 名建築で観劇を

リーディング公演

# 死と乙女

La muerte y la doncella

原作 アリエル・ドルフマン  
翻訳 飯島みどり  
岩波文庫『死と乙女』 ©Ariel Dorfman

アリエル・ドルフマン

1942年アルゼンチン生まれ。父の転勤に伴い幼少期をニューヨークに過ごしたのち、1954年チリへ移り住む。長じてアジェンデ政権を支える。文化帝国主義分析の名著『ドナルド・ダックを読む』（共著）は1973年9月11日の軍事クーデタ後「禁書」扱いを受け、本人はアルゼンチン大使館に身を寄せる。以後パリやアムステルダムなどを転々とする亡命生活に入る。1985年より米デューク大学教授。1990年の民政移管後はチリと米國を往復。軍事政権下の人々を描いた戯曲『死と乙女』『谷間の女たち』『ある検閲官の夢』の「抵抗三部作」が高く評価される。半生記に『南に向かい、北を求めて——チリ・クーデタを死にそこなった作家の物語』（岩波書店）がある。

2026

4/10金 <全3回公演>  
① 15:00 開演 🐾

11土  
② 12:00 開演 🐾  
③ 17:00 開演  
🐾Theater Cafe実施回

松本記念音楽迎賓館 Aホール  
〒157-0076 東京都世田谷区岡本 2-32-15

演出  
出演

水野玲子 (犬猫会 / 文学座)



寿寿 (オヒトリ)



林田一高 (文学座)



山下智代 (犬猫会)

スタッフ

音楽・演奏 後藤浩明 音響プラン 金子幸世(TEO)  
音響 藪田顕都 広報 磯貝美来  
宣伝写真 犬野玲子 デザイン 山猫智代 協力 早川信

会場のご見学

お庭を自由にご見学頂けます。開演前・終演後にお楽しみください。また、各日開演の1時間前頃(14:00/11:00/16:00)より建物に関するご案内を予定しております。

Theater Cafe  
\*公演①②のみ

終演後30分ほどお客様だけで語りうら場(同建物内の別室)を設けます。岩波文庫『死と乙女』の販売も実施します。

料金

一般 4,500円 / 学生 2,000円 (要証明書)  
\*前売 / 当日共  
犬猫応援 5,000円 / 10,000円 (おみやげ付)

予約

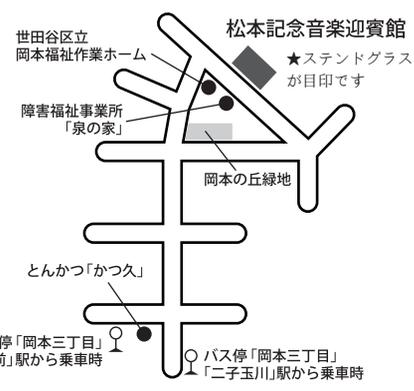
チケット取り扱い【Peatix】  
https://inunekoshitootome.peatix.com 3/1 予約開始 日 12:00  
お問い合わせ  
inunekokai.27.ticket@gmail.com



\*上演時間は約2時間半を予定(休憩あり) \*受付は開演の1時間15分前  
\*開場は開演の30分前 \*入場は会場へのご案内順(全席自由) \*未就学児入場不可

主催：犬猫会

俳優・脚本家 | 山下智代、演出家 | 水野玲子による演劇ユニット。「いまアーティストとして社会とどう向き合い、何を届けたいか」をテーマに、創作から既存作品、翻訳物まで幅広く上演する。劇場外公演やシアターカフェ、市民向け演劇WSなどを通じ、観劇と生活を結び直す場づくりを行っている。犬猫会 Vol.8『トップ・ガールズ』(作: キャリル・チャーチル、翻訳: 常田景子) が第18回小田島雄志・翻訳戯曲賞[上演作品部門]を受賞。2026年11月次回公演決定。オーディション開催予定。



●東急線「二子玉川駅」(東口4番のりば)より約20分  
【東急バス玉31系】 成城学園前駅行「岡本三丁目」下車徒歩5分  
【東急バス玉30系】 玉川病院循環「民家園」下車徒歩4分  
●小田急線「成城学園前駅」(南口2番のりば)より約20分  
【東急バス玉31系】 二子玉川駅行「岡本三丁目」下車徒歩5分



犬猫会公式HP